

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

直東学園版

令和8年度 第3号

令和8年7月25日発行

< 発行・編集 >

直東学園 事務局

〒942-0041

新潟県上越市安江 282-1

(上越市立直江津東中学校内)

TEL : 025-543-2729

FAX : 025-543-4150

E-mail : higashi-cs@jorne.or.jp

がんばった!!

運動会・体育大会

今年も各小学校で運動会・体育大会が開催されました。

多くの応援の声に応え、子どもたちは最後まで力いっぱい取り組みました。



北諏訪小学校

「すくすく運動会」

5月23日(土)

子どもたちが決めた今年度の「すくすく運動会」のスローガンは「ひとりじゃない 心を合わせて がんばろう」でした。スローガンの通り、赤軍白軍ともに優勝目指して、心を合わせてがんばりました。前日まではあいにくの雨模様でしたが、前日から当日の朝にかけて、子どもたち、保護者の皆様と職員が協力してグラウンドの吸水を行い、無事、開催にこぎつけました。

リレーや短距離走、親子種目だけでなく、全校ダンスでは曲目「ライラック」に合わせて踊り、全校種目の「北諏訪じゃんけん競走」では熱いバトルを展開するなど、全校が一体となって競技を楽しみました。

ご協力いただいた PTA ボランティアの皆様、ご参加いただいた地域の皆様、誠にありがとうございました。



保倉小学校

「ほくらスポーツフェスティバル」

5月23日(土)

「地域と共に創る教育活動」を目指して、今年度も親子・地域種目、応援審査参加等、充実した内容で実施しました。当日は、最後まで諦めず声がかかるまで応援し続ける子どもたちの姿があり、保護者や地域の方々が温かい拍手と熱のある声援を送ってくださいました。縦割り班種目の「じゃんけんピラミッド」では、各町内会長様やPTAの役員の方々が関所役となって参加しました。子どもたちが何十回もじゃんけんを繰り返し、触れ合いの時間を楽しみました。「優勝めざして かけ上がれ ほくらっ子」のスローガンのもと、精一杯頑張った大行事。閉会式後は、勝敗が決まっても全力を出し切った満足感で笑顔が溢れていました。保倉地域に住む皆が一つとなる場面がいくつもあったスポーツフェスティバル、参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。



有田小学校

「スポーツフェスティバル 2026」 5月23日(土)

子どもたちが待ちに待った今年度のスポーツフェスティバルは、晴天のもと、無事に行うことができました。スローガン「協力し合い 優勝めざそう スポフェス 2026」のとおり、学級で、学年で、全校で協力する姿が見られました。種目では、じゃんけんで勝てるかどうかの楽しさを感じながら走る「じゃんけんラン」、全力を出し切る楽しさを感じながら走る「RUN ラン」、全校で仲良く楽しんでゴールをめざす「なかよし班種目」などで子どもたち一人ひとりの頑張る姿が輝きました。

今年度は、全校でダンスパフォーマンスを行い、応援リーダーやダンスリーダーが率先して全校をリードし、高学年が盛り上げ、下学年が安心してついていける一体感を感じました。勝敗だけではなく、仲間の頑張りを認め合ったり、上級生が下級生に声を掛けたりするなど、子どもたちのよい姿がたくさん見られたスポーツフェスティバルとなりました。ご協力いただいたPTAボランティアの皆さま、ご来校いただいた保護者をはじめ、地域の皆さま、大変ありがとうございました。心より、感謝申し上げます。



春日新田小学校

「運動会」 5月23日(土)



スローガン「勝っても負けても 全力で楽しむ 最高の運動会」のもと、この日に向けて、どの学年も一生懸命に練習を重ねてきました。前日から朝方にかけての降雨で若干コンディションの心配をしましたが、開会式までには競技ができる状態にまで回復し、無事に運動会を実施することができました。競技では、低学年の徒競走、中・高学年のリレーなどの全力で走る姿や、各学年の団体競技で勝利に向けて力を合わせる姿が見られました。また、応援席では6年生がいない時は5年生が、5年生がいない時は4年生が……。リーダーが入れ替わりながら、途切れること無く進んで応援し続ける姿に、子どもたちの「全力」を感じました。

参観して下さった保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。たくさんの拍手や応援が子どもたちにとって、とても励みになりました。また、保護者の皆様には、競技が安全にスムーズに行われるようにご協力いただきました。重ね重ね御礼申し上げます。



体力づくり 1学校1取組運



北 諏 訪 小: 準備運動時にラジオ体操を継続して取り組みます。進んで運動ができる環境整備、授業導入時のペース走やおにごっこ等、学年の実態に合わせて体力向上を図ります。

保 倉 小 : 運動・スポーツが好きという子を増やすために、いろいろな遊びや運動を紹介し、用具を手軽に使える環境を整えます。またバランスの取れた体力が身に付けられるよう取り組みます。

有 田 小 : 児童が自身の課題に応じた目標をもち、主体的に取り組める授業づくりのために、個々の習熟度に合わせたコース選択制の実施や、自己評価のためのワークシートの活用を進めます。

春日新田小 : 自分の成長が視覚化できるような学習カードを活用したり、体育授業の中で対話をする場面を意図的に設けたりしながら、運動が楽しいと実感できるようにしていきます。

直江津東中 : 体育の授業では、ICTを活用して「主体的・対話的で深い学び」に取り組んでいます。そして、技術の向上だけでなく、体を動かす楽しさを実感するとともに、生涯スポーツを続ける心身を育みます。

令和8年度 直江津東地域青少年育成会議

5月14日(木)に直江津東地域青少年育成会議総会を開催し、令和8年度の内容が承認されました。組織、役員は下記の通りです。

直江津東地域の子育て目標

「地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども」

委員

役職	部会所属	学校区	氏名	備考
会長	地域部会	春日新田小学校	熊木 敏夫	有田地区町内会長協議会長
副会長		北諏訪小学校	白木 朝雄	北諏訪地区町内会長協議会長
		保倉小学校	神村 大輔	保倉地区町内会長協議会長
幹事		直江津東中学校	高橋 邦夫	直東学園理事長
委員		北諏訪小学校	澤海 雄一	北諏訪小学校後援会代表
委員		保倉小学校	八木 隆	保倉小学校後援会代表
委員		有田小学校	市村 輝幸	有田地区小学校後援会代表
会計監査		有田小学校	池田 憲雄	有田小学校後援会代表
会計監査		春日新田小学校	高橋 秀樹	春日新田小学校後援会代表
幹事	保護者会部会	直江津東中学校	竹内 梓	PTA会長
委員		北諏訪小学校	青山 祐輔	PTA会長
委員		保倉小学校	小林 岳夫	PTA会長
委員		有田小学校	柳澤 秀貴	PTA会長
委員		春日新田小学校	石田 郁子	PTA会長
副会長		直江津東中学校	金子 顕	学校長
委員	すこやか ネットワーク部会	北諏訪小学校	植木 靖英	学校長
委員		保倉小学校	荒井 尊嗣	学校長
委員		有田小学校	杉田 卓裕	学校長
委員		春日新田小学校	廣井 弘敏	学校長
幹事		春日新田小学校	牛木 洋子	有田保育園長
委員	幼児教育部会	北諏訪小学校	山谷 園恵	北諏訪保育園長
委員		保倉小学校	村田 結子	保倉保育園長
幹事		保倉小学校	神村 眞由美	地域コーディネーター
委員	学園支援本部	北諏訪小学校	堀田 恭子	地域コーディネーター
委員		有田小学校	秋山 千恵子	地域コーディネーター
委員		春日新田小学校	三宅 佐和子	地域コーディネーター
委員		直江津東中学校	高橋 邦夫	地域コーディネーター
委員		有田小学校	木原 満男	直東学園事務局長

地域コーディネーター (◎は長)

学校区	氏名	事務局分担
直江津東中学校	高橋 邦夫	
北諏訪小学校	堀田 恭子	ボランティア
	金子 弘子	ボランティア
保倉小学校	神村 眞由美	◎ボランティア
	宮川 久子	ボランティア
	丸山 由美子	ボランティア
有田小学校	秋山 千恵子	ボランティア
	木原 満男	ボランティア
春日新田小学校	三宅 佐和子	ボランティア
	澤田 雅子	ボランティア

事務局

事務局長	直江津東中学校	高橋 邦夫 (外部団体関係機関担当)
事務局次長	有田小学校	木原 満男 (外部団体関係機関担当補佐)
事務局員		(庶務・会計) 飯塚 愛
学校別 事務局長	直江津東中学校	大島 弘士
	北諏訪小学校	大坪 豊
	保倉小学校	五十嵐 有紀子
	有田小学校	黒田 隆夫
	春日新田小学校	内藤 寿一

直江津東中学校区生活のきまり

～ 大人と子ども 一緒に相談しよう 我が家のルール ～

1 安全

- ① ゲームセンターやゲームコーナー、カラオケボックスなどには、子どもだけでは行きません。行く時は「責任もてる大人」と一緒に行動します。

- ② 動画、ゲーム、SNS等の使用のモラルやマナーを守ります。

- ・小学生は夜8時まで、中学生は夜9時までの利用とします。
- ・1日の使用時間は2時間以内とします。
- ・保護者と一緒に使い方の約束をしてから使います。

上越市P連「アウトメ
ディア宣言」でも同じ
目安を示しています。

「ゲームレーティング」を確認しましょう。ゲームレーティングとは「性・暴力・反社会的行為などの表現内容」に基づいて、対象年齢を表示する仕組みであり、約束を考える際に材料のひとつになります。



※小・中学生には不適切な表現内容が含まれるというマークです。

- ③ 自転車等による、危険な走行はしません。

危険走行…とび出し、二人乗り、手放し運転、斜め横断、並列走行、スピード出し過ぎ、交差点での一時不停止、信号無視、無灯火運転など、「自分や周りの人を危険にさらす走行」のこと

- ・決められた範囲で乗ります。家の人の許可を得て乗ります。
- ・自転車走行時のヘルメット着用は、「努力義務」になっています。自分の命を守るためにも着用しましょう。
- ・降雪時、凍結時は自転車に乗りません。
- ・カスターボード（ブレイブボード）、キックボード、ローラースケートなどは、歩道や車道では乗りません。



平成30年6月、上越市内において「カスターボード」で遊んでいた小学生が亡くなる交通事故が発生しました。このような事故を繰り返さないため、上越市内では、公道における使用が教育長名で禁じられています。

2 外出

- ・「だれと」「どこへ」「何をしに」「いつ帰る」を、家の人に必ず伝えます。
- ・朝、午前9時までは遊びに出かけません。
- ・帰宅の時刻を守ります。ただし、家庭・地域の行事等がある場合は除きます。

【小学生】夕方5時までに帰宅します。

※夏休み中は「夕方6時まで」に、冬休み中は「夕方4時30分まで」に帰りましょう。

【中学生】夜7時以降の子ども同士での外出は禁止です。

3 外泊

- ・子ども（児童・生徒）だけで、友人宅へ外泊することは望ましくありません。

まず、相手のご家庭の都合を配慮しなければなりません。また、外泊によって「心配な行動（夜間外出、喫煙・飲酒・薬物使用、有害サイトへのアクセス、SNSへの悪口書き込み…等）」が表出することも多いからです。